

ここが聞きたい 一般質問



※フレッツ光：光ファイバーを使用し、インターネット・テレビ放送・電話等の複合情報を高速大容量で送信するNTT東日本の提供するサービス。

市長 利用動向調査を含む情報通信基盤整備計画の策定を行い、未整備解消に取り組みます。


質問 情報通信網、特にフレッツ光の整備について伺います。

3万784世帯、加入率は71・4%となっております。

質問 市内には、火災に常備消防より早く消火活動を始めるほどのきわめて優秀な自主防災組織があります。自分たちが地域を守るために、何ができるのかを考える、こうした組織に学ぶ必要があります。今後の育成策を伺います。

市長 職員が積極的に地域に向き、きめ細かな説明や話し合いを行い、活動の充実に努めます。また研修会や防災セミナーを開催し、意識の高揚に努めます。

○財政計画と平成23年度予算編成方針について
○バス交通計画について



さとう いくお夫
佐藤 郁夫

質問 平成23年度から32年度までの10年の財政見通しでは、平成26年度までは黒字を堅持するが、平成27年度からは赤字となる試算です。特に地方交付税は、10年間の特例期間が終わる平成28年度からは段階的に減少し、平成32年度では平成27年度対比50億円余の減額が見込まれます。この歳入不足額をどのような形で対処し、財政計画を策定するか伺います。また、平成23年度の予算編成の基本方針と、また基本方針の中で「選択と集中」について、その内容について伺います。

市長 平成26年度までは黒字を堅持するが合併特例が切れる平成28年度からは地方交付税が大幅に減額し、大変厳しい財政見通しです。持続可能な自治体運営を進めるため恒常的な財源不足が生じないような財政構造に転換する必要があります。そのためには、特に行政組織の大幅な再編による人件費の

抑制、民間委託、徹底した行財政改革で財源を確保し、安定的な財政計画を策定していきます。平成23年度予算編成方針は、「総合計画の着実な推進」を始め、5つの柱を定めています。「選択と集中」は現在の予算配分を見直し、本当に必要なものにメリハリをつけて予算配分をしていきたいと考えております。

質問 奥州市のバス交通は現在区によって、運営運行形態、運賃体系も違ってありますが、統一の基本的考え方、統一の実施時期について伺います。




江刺区を走る奥州市営バス

市長 バス交通の基本方針は「サービスの地域間格差の解消」

等3点です。料金体系は距離別運賃を基本に統一をはかり、上限を片道500円にしたいと考えております。運賃体系の統一は平成23・24年度、路線及び運行頻度等の見直しは平成23年度から25年度の3力年で実施したいと考えております。

○市総合計画の見直しについて
○教員の多忙解消について



さとう いくお夫
佐藤 克夫

質問 奥州市総合計画の見直しの重点と見直し案に対する市民の声をどのように反映させるか、協働の地域社会づくりのために、町内会(自治会)・地区センター等をどのように育成していくか伺います。

市長 市総合計画の見直しは、奥州市のあるべき姿と課題を整理し、市財政の将来見通し・市民要望・行政評価結果の活用等を総合的に整理しながら進めています。協働によるまちづくりを重視し、交付金の活用等により地区センター・町内会(自治会)等、住民活動組織・団体を育成していきます。